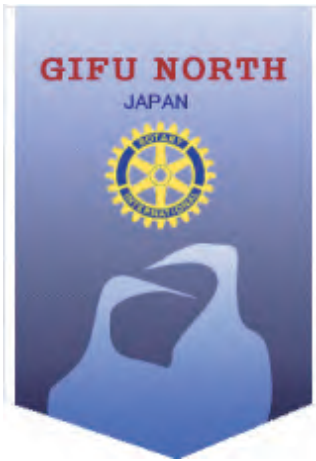


岐阜北週報



10月

職業奉仕月間

<input type="checkbox"/> 題字	永瀬 章	<input type="checkbox"/> 会長	永瀬 章	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	塚原 進	2008-2009
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	岡田 忍	No.1278
		<input type="checkbox"/> 委員長	山口 八郎	08.10.22 発行

前回の記録

第 1278 回例会 10/18 (土)
観月例会 (15日繰下げ)
担当：親睦交流委員会

本日の予定

第 1279 回例会 10/22 (水)
卓話
担当：郷・松野会員

次回の予定

第 1280 回例会 10/26 (日)
長良川清掃 (29日繰上げ)
担当：社会奉仕(環境保全)委員

会長挨拶 【永瀬 章 会長】

本来、観月とは中秋の名月をめでのものだと思いますが、ロータリーの行事では、9月は行事が多く、この時期に設営されているようです。

古来日本人は月をめできましたが、この時期が一番空気が澄んでいて、最も美しい満月が見られるということで、平安時代の初期に、月を見ながら即興で和歌を詠み、その出来栄を皆で評価しながら、酒を飲んで楽しんだそうです。

もともと月見は中国の中秋節の影響で始まったもので、中国ではこのとき月餅を食べましたが、日本では団子に変わったようです。この月見が民間に定着するには、初穂際つまり秋の収穫祭であり、秋の実りに感謝して色々な祭りによります。この時期は里芋の収穫が多く、里芋を供える風習ができ、この名月を「いも名月」と呼ぶ地方もあるそうです。また、この「いも名月」の夜は、昔多くの地方で人の畑に植わっている芋を勝手に取って食べてもいいという風習がありました。ただし、いくらでも取っていいという訳ではなく、道から片足踏み込んだ所までとする、と言う約束です。これを『片足御免』という風習だそうです。昔の日本というのは、このように特定の日に、みんなで悪いことをすることを認めて、それによって各種のストレスを発散するという社会的な仕組みがあったようです。

私も思い起こすと、大学時代に友人の寮の近くの畑でスイカ、きゅうり、なすびなどを

取ってきた記憶がありますが、不思議と罪悪感はありませんでした。良き時代だったのでしょう。どうぞ、今宵は『片足御免』の気持ちで楽しい一時を過ごして下さい。

第3回岐阜北 RC ゴルフ同好会成績表.....

平成 20 年 10 月 16 日 (木)
各務原カントリー

順位	氏名	OUT	IN	グロス	HCP	NET
優勝	松野 秀計	52	52	104	36	68
準優勝	岡田 一二三	54	52	106	24	82
第3位	岡田 忍	47	60	107	24	83

バスグロ賞	西垣 康紀
ニアピン賞	永瀬 若山
ドラコン賞	松野 波多野
大波小波賞	---
おしどり賞	松野 服部

観月例会（親睦交流委員会）

司会進行係

陰田 正男会員

挨拶

谷田委員長

乾杯

山口直前会長

アトラクション

岐阜市早田太鼓の会（13名）

粗品配布

全員記名によるパズル



ニコニコBOX（敬称略）

永瀬 章

山口 八郎・若山 和正・小森 保敏

苅谷 二郎・久世 亘（6名）

出席状況【会員数 37名】

出席者：24名

出席率：24/37=64.86%

欠席者：13名

（出席免除6名）77.42%

委員会報告

- 原尾社会奉仕（環境保全）委員長
11月2日若松学園バザーの協力の御願い
- 岡田幹事
11月16日地区大会の出欠席のFAX提出

次回例会のご案内 10/26（日）
長良川清掃
担当：社会奉仕（環境保全）委員会

担当／クラブ会報委員会 河村 訓陸